



平成30年 1月19日

各 位

上場会社名 日本鑄造株式会社
 代 表 者 代表取締役社長 鷲尾 勝
 (コード番号 5609)
 問合せ先責任者 経理部長 池田 憲英
 (TEL 044-322-3751)

特別利益の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年9月15日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の発生について

当社は、平成28年3月期までに高濃度PCBコンデンサを対象に230百万円のPCB処理引当金を計上し、平成29年3月期に照明用安定器を対象に360百万円のPCB処理引当金を計上しています。

当第3四半期連結会計期間において高濃度PCBコンデンサの廃棄物処理契約にあたり、軽減制度の適用による処理費用の削減が見込めることとなったため見積りの変更を行いました。

これにより、従来の見積り金額と今回の見積り金額との差額151百万円をPCB処理引当金戻入額として特別利益に計上するものです。

なお、本日時点において高濃度PCBコンデンサの廃棄物処理委託契約を締結済みです。

2. 業績予想の修正について

平成30年3月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	500	500	320	62.35
今回修正予想(B)	13,000	800	800	630	122.76
増減額(B-A)	500	300	300	310	
増減率(%)	4.0	60.0	60.0	96.9	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	9,610	△ 313	△ 306	△ 825	△ 16.09

修正の理由

売上高については、想定していた以上に出荷が進むと見込まれること、利益については橋梁部品において品種構成の改善と大型物件を中心に利益率が改善しました。さらに、上記の特別利益を計上したため、平成29年9月15日に公表した業績予想を上記のとおり修正いたします。

※将来に関する記述等についてのご注意

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後のさまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

※株式併合後の連結業績予想について

当社は、平成29年6月16日開催の第95回定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しました。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の連結業績予想は以下のとおりとなります。

平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益
 通期 12円28銭

以 上